

令和2年10月8日

報道機関 各位

第19回「人文知」コレギウム
特別シンポジウム「感染症と人文学」オンライン開催

富山大学人文学部は、学部教員による研究会「人文知」コレギウムを定期的を開催しております（「コレギウム」は「仲間たちの集い」という意味）。富山県の「人文知」の拠点として、人文研究のさらなる高みを目指して、様々な分野の教員が集い、相互に研究交流を図ります。

11月7日（土）に第19回を開催します。今回は「感染症と人文学」をテーマとして、下記5名の研究発表を行います。（詳細は、別添チラシをご参照ください）

なお、本研究会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためオンラインでの開催となります。一般の方々や学生の聴講も可能です。多くの方々のご参加をお待ちしております。

つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

日時：令和2年11月7日（土）13時00分～17時00分

開催：オンライン（Zoom）／定員290名 ※事前登録が必要です。

発表：

入江幸二(西洋史・准教授)

「1709-13年のペストとスウェーデン」

梅澤 礼 (ヨーロッパ言語文化・准教授)

「近代フランス社会と感染症：ウィズ・コレラからアフター・コレラへ」

小野直子 (西洋史・教授)

「20世紀初頭アメリカにおける感染症と公衆衛生：『腸チフスのメアリー』の記憶」

中島淑恵 (ヨーロッパ言語文化・教授)

「ラフカディオ・ハーンと感染症②：『コレラの時代に』考」

武田昭文 (ヨーロッパ言語文化・教授)

「パンデミックと現代文学：20世紀ディストピア小説をふりかえる」

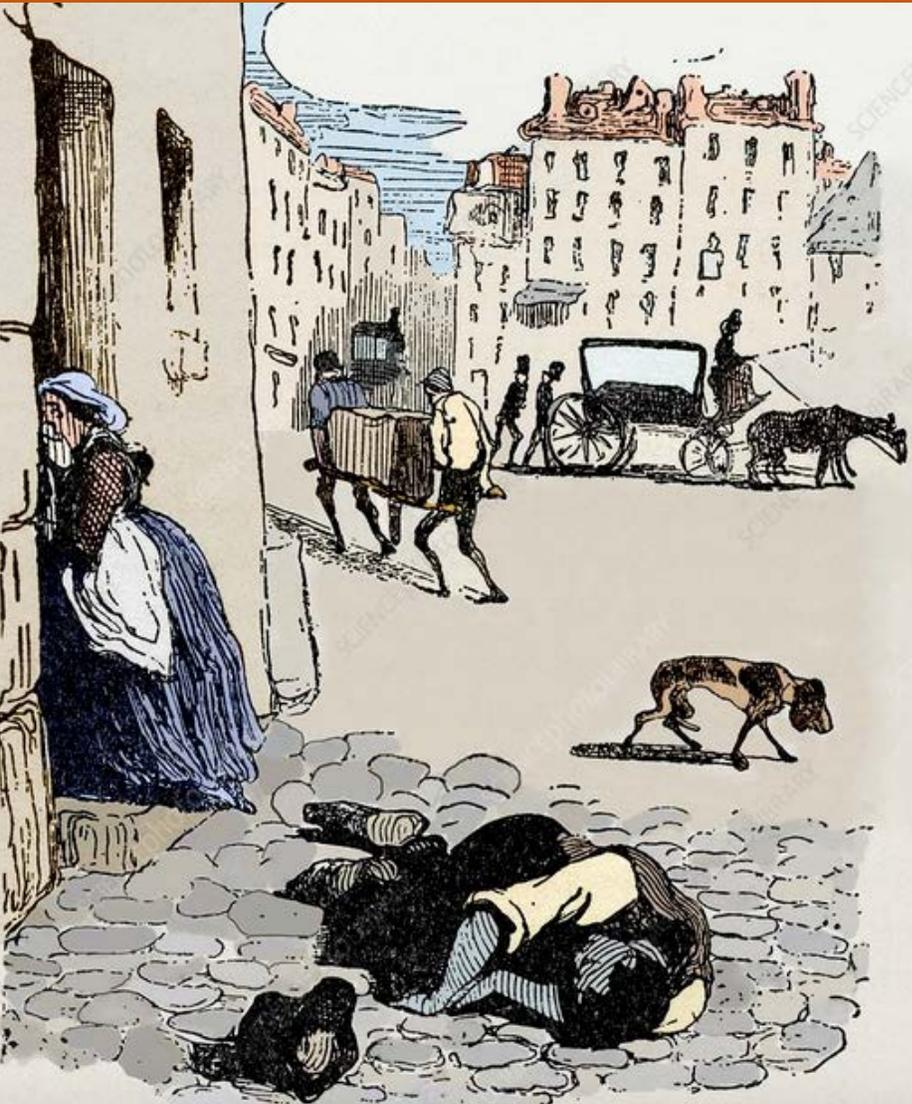
【本件に関する問い合わせ先】

富山大学 人社系総務課(人文担当)

TEL：076-445-6135 FAX：076-445-6141

以上

感染症と人文学



2020年11月7日(土)

13:00-17:00

オンライン開催(Zoom)
要事前登録

11月3日までに下記のURLより
お申し込みください。
追って詳細をお送りします。

<https://docs.google.com/forms/d/1JmiKDK6x-R8NC0eQLKNmTIFotN26H3fr5MAIEoZvGhc/>

1709-13年のペストとスウェーデン (入江幸二)

近代フランス社会と感染症: ウィズ・コレラからアフター・コレラへ (梅澤礼)

20世紀初頭アメリカにおける感染症と公衆衛生: 「腸チフスのメアリー」の記憶 (小野直子)

ラフカディオ・ハーンと感染症②: 『コレラの時代に』考 (中島淑恵)

パンデミックと現代文学: 20世紀ディストピア小説をふりかえる (武田昭文)